

令和2年度 後期 学校評価について

和良比小学校

3月に後期の学校評価を行いました。

「そう思う」「だいたいそう思う」と「あまりそう思わない」「そう思わない」を足した数字を今年度前期と比較した結果は下記のとおりです。

- 前期より2ポイント以上向上した項目 ➡ 4. 7. 8
- 前期との変化が2ポイント以内の項目 ➡ 1. 2. 6. 9. 11
- 前期より2ポイント以上下降した項目 ➡ 3. 5. 10



全体的には、前期と同様に学校の教育活動に肯定的な評価が得られたように感じています。「分からない」が減少してきており、評価の項目について今後も説明してまいります。各項目の評価や、いただいた意見・感想を今後の教育活動改善の参考にさせていただきます。

* 上段は令和2年度前期の学校評価、下段は今回の後期の学校評価の割合(%)になっています。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
1 学校は児童にとって、楽しく学習したり友達と過ごしたりする場所になっていますか。	44.1	51.4	3	0.3	1.2
	51	44	3.4	0.8	0.8
2 学校は、児童に基礎学力を身につける取り組みを行っていますか。	34.2	59.3	4.8	0.3	1.4
	37.1	56.6	5	0.3	1
3 学校は児童に宿題や家庭学習、授業の準備を行う等、学校生活に必要な習慣が身につくように働きかけていますか。	28.2	58.8	9.1	2.2	1.7
	27.6	58.1	12.1	1.4	0.8
4 学校は、児童の健康的な生活や体力向上のために取り組んでいますか。	27.6	60.5	9.1	1.1	1.7
	33.7	57.3	7.7	0.8	0.5
5 学校は一人一人の児童に応じた必要な指導・支援(特別支援教育)を行っていますか。	17	57.2	16	2.3	7.5
	21.6	52.9	16.4	4	5.1
6 学校は、児童の学校生活について、保護者に必要な連絡や相談活動を適切に行っていますか。	27.2	56.3	11.4	2.4	2.7
	32.8	52.7	10.3	2.7	1.5
7 学校は、児童の安全に関する意識を高めるための指導や訓練を行っていますか。	31.1	57.3	7.3	1	3.3
	34.5	56.3	6	0.6	2.6
8 学校は、いじめの防止や早期対応に対する取り組みを行っていますか。	16.5	56	13	2.8	11.7
	24.3	55.9	10.3	2.1	7.4
9 学校の環境は、教育活動を行う場としてふさわしい環境に整備されていますか。	30.6	62.6	3.3	0.9	2.6
	36.8	56.5	3.5	0.6	2.6
10 学校は、保護者や地域と協力して教育活動を行っていますか。	24.9	59.5	8.9	0.7	6
	26.6	55.8	11.8	0.9	4.9
11 学校は、たより等で学校の様子を伝えていますか。	49.7	45.2	3.4	0.7	1
	50.1	46	3.1	0.5	0.3

< 各項目について >

1 学校は児童にとって、楽しく学習したり友達と過ごしたりする場所になっていますか。

「分からない」項目を入れると、5%の児童（全校だと約36人、各クラスだと1～2人）にとって学校は楽しい場所でない可能性があります。このことを忘れずに、学校経営や学級経営を行っていきます。

2 学校は、児童に基礎学力を身につける取り組みを行っていますか

評価としては、前期と同じでした。2月下旬に行いました千葉県標準学力検査（学力テスト）の平均点（速報値 今後若干の修正がある）と比較すると、すべての学年において県平均かそれを上回る結果が出ています。平均点は24日配付の資料に記載していますので、ご確認ください。

3 学校は児童に宿題や家庭学習、授業の準備を行う等、学校生活に必要な習慣が身につくように働きかけていますか。

前期に引き続き宿題や自学についてのご意見をいただきました。学習習慣づくりや学力の定着のために宿題等を出しております。ご家庭のご協力をお願いします。

4 学校は、児童の健康的な生活や体力向上のために取り組んでいますか。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、体育の授業や休み時間の遊び方にも制限を加えています。課外活動も中止を余儀なくされました。新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら、よく取り組んでいるという評価をいただいたものと受け止めています。

5 学校は一人一人の児童に応じた必要な指導・支援(特別支援教育)を行っていますか。

「あまりそう思わない」が2%以上多くなっていますが、「分からない」項目が減少し特別支援教育について理解していただき、学校と家庭が協力して推進する基盤ができてきていると感じます。

6 学校は、児童の学校生活について、保護者に必要な連絡や相談活動を適切に行っていますか。

昨年度より、引き続き肯定的な評価が増えてきています。今後も、学校と家庭が協力・連携して指導できるように、必要な連絡等を行っていきます。

7 学校は、児童の安全に関する意識を高めるための指導や訓練を行っていますか。

避難訓練(火災・地震・不審者対応)等を定期的に行うとともに、児童の安全に関する知識と判断力の向上に努めます。今年度はタブレットが導入されたことから、情報モラル教育も行いました。危機は、学校や家庭、地域等どこでも起こりますから、それぞれが児童に働きかけることが必要です。

8 学校は、いじめの防止や早期対応に対する取り組みを行っていますか。

昨年度より設定した項目です。昨年度、前期より肯定的な評価が増えてきています。今後も、学校生活アンケートや児童との教育相談等に取り組み、いじめの早期発見と適切な対応に努めます

9 学校の環境は、教育活動を行う場としてふさわしい環境に整備されていますか。

学校に来ていただく機会を限定していることから、評価する材料が少なかったのではないかと思います。児童が気持ちよく生活するために整った環境、学習するのに機能的な環境整備に努めます。

10 学校は、保護者や地域と協力して教育活動を行っていますか。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、保護者や地域と協力した教育活動は難しい状況でした。

11 学校は、たより等で学校の様子を伝えていますか。

高い評価をいただきました。今後も学校や児童の様子を伝えます。

HPで児童の生活の様子を紹介しています。ほぼ毎日更新しているので、ご覧ください。

